

令和元年度

事業報告書及び収支決算書

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

公益財団法人 四街道市地域振興財団

目 次

I 事業報告書

1. 事業概要

(1) 総括 1

(2) 事業内容

 公益目的事業 1

 収益事業等その他 29

2. 会議開催状況 31

3. 職員状況 32

II 収支決算書

資金収支計算書 35

資金収支計算書に対する注記 36

正味財産増減計算書 37

正味財産増減計算書内訳表 39

貸借対照表 41

財務諸表に対する注記 42

財産目録 44

監査報告書 45

I 事業報告書

1. 事業概要

(1) 総括

当財団は、市出資の公益財団法人として、定款の掲げる文化・スポーツ・社会教育・緑化等の事業を展開し、合わせて事業の拠点となる市内10施設の管理者として、施設の設置目的の達成に向け、弾力的な運営と施設の特性を活かした市民サービスの向上に努め、広く文化・スポーツ等によるまちづくりに取り組みました。

期中には台風15号、19号及び大雨、新型コロナウイルス感染症と大規模な災害等が発生し、事業の主催者として参加者等の安全を確保するため、事業を一部中止しました。

一方、施設の管理者としては、台風等への対応では、倒木等の被害や停電による休館が発生しましたが、被害状況に係る一斉点検と復旧、一時退避所等の開設補助を行いました。新型コロナウイルス感染症への対応では、市新型コロナウイルス感染症対策本部の決定に基づき、予防のための手洗い励行等の啓発と手指消毒液の配置拡大等のまん延防止対策や利用団体への活動自粛要請、臨時休館など段階的措置を行いました。

また、当年度に行われた文化センター会館棟他耐震補強等工事に対しては、工事施工への協力に加え、工期中も供用を継続した大ホールでは、利用に一定の制限がありながらも、利用者が施設を円滑に利用できるよう丁寧な説明や細やかな調整により可能な限りの配慮を行うなど、市及び施工者と連携を密に図り、適切に対応しました。

具体的な事業の実施状況については、以下のとおりです。

(2) 事業内容

公益目的事業 1

文化、スポーツ及び地域振興等の事業を行い地域コミュニティの活性化を図る事業

①文化振興事業（合計14事業、延べ入場・参加者数8,700人）

平成24年に施行された「劇場法」の主旨と公益財団法人としての役割に鑑み、限りある原資を有効且つ効率的に活用し、市民の皆さまが優れた文化芸術に触れ、参加や体験、そして交流を通じ、潤いと誇りを感じる心豊かな生活の実現とともに、地域社会への貢献へと繋がることを期待し文化芸術振興事業を開催しました。

特徴としては、四街道市初公演『KAORI PARADISE 2019 岸谷 香コンサート』『La Dill CONCERT』を開催し多くの市民にご観覧いただきました。その他、「三遊亭円楽・春風亭昇太 新春二人会」の伝統芸能をはじめ、千葉県民の日に開催した『大ホール映画会』等、親子向け鑑賞事業を開催し、優れた文化芸術を身近に触れる鑑賞機会を創出しました。

また、市民参加・交流事業としては、芸能にいそしむ老若男女が日頃の練習の成果を発表する『よつかいどう芸能フェスタ』、第4回目となる四街道市民ミュージカル『0番線の汽車に乗って』を開催しました。

展示ホールでは、四街道市の発展の礎ともいえる四街道駅及び鉄道の発展に関する数々の貴重な資料を展示した『鉄道と四街道市の歴史展』や、千葉盲学校・千葉特別支援学校の児童生徒作品展『まごころ展』等、市民の身近な施設としての役割を担いました。

○文化芸術音楽鑑賞事業（小計 5 事業、延べ入場者数 4,455 人）

事業名	県民の日 大ホール映画会 「ズートピア」
日時	令和元年6月15日(土) 開演 10:30
会場	文化センター 大ホール
内容	県民の日の施設有効利用イベントとして開催。千葉県民だよりへの開催記事掲載を行うなど開催周知に努めた。
当日入場者数	236人

事業名	スタートゥインクルプリキュアドリームステージ
日時	令和元年7月13日(土) 開演 ① 10:30 ② 14:00 2回公演
会場	文化センター 大ホール
内容	家族向け鑑賞事業として、全国的TVメディアでも人気の高いキャラクターショー。舞台アクションパフォーマンスのレベルの高さと親しみやすいキャラクターが舞台を彩り親子で楽しめた。
当日入場者数	① 838人 ② 816人 計 1,654人

事業名	KAORI PARADISE 2019 岸谷 香コンサート
日時	令和元年9月21日(土) 開演 16:00
会場	文化センター 大ホール
内容	四街道市初公演。アーティストとして幅広く活躍中。往年のファンからの支持も根強く四街道市では初の公演を実現した。デビュー当時から彷彿とさせる歌声は独特の舞台を作りあげ、多くの市民にご来場いただいた。
当日入場者数	838人

事業名	La Dill CONCERT (ラディル コンサート)
日時	令和2年2月11日(火・祝) 開演 13:30
会場	文化センター 大ホール
内容	四街道市初公演。二期会所属のオペラ歌手4名による男性声楽ユニット。リーダーの彌勒 忠史氏は、四街道市に所縁のあるアーティスト。市民団体との共演もあり、多くの市民にご来場いただいた。
当日入場者数	854人

事業名	三遊亭円楽・春風亭昇太 新春二人会
日時	令和2年2月19日(水) 開演 18:30
会場	文化センター 大ホール

内 容	四街道市では恒例事業として定着している「新春二人会」。TV番組「笑点」のレギュラーメンバーの出演する舞台は反響も大きく、多くの市民にご来場いただいた。
当日入場者数	873 人

○市民参加・交流事業（小計2事業、延べ入場者・参加者数 2,466 人）

事業名	よつかいどう芸能フェスタ 2019
日時	令和元年5月3日(金・祝) 開演 10:00
会場	文化センター 大ホール
内 容	日本舞踊やヒップホップダンスなど、市民による多彩な舞踊芸能の発表会。
当日入場者数	87組 600人

事業名	第4回 四街道市民ミュージカル「0番線の汽車に乗って」
日時	令和元年8月31日(土)・9月1日(日) 開演 13:30
会場	文化センター 大ホール
内 容	四街道市民ミュージカル実行委員会との共催事業。郷土にまつわる題材と市民が主体となって創る舞台は、四街道の新しい文化の息吹が感じられるとともに郷土愛を育むことにつながる公演。
当日入場者数	1,866人

○作品展・展示会（小計3事業 延べ入場者数 1,470 人）

事業名	福祉施設紹介・販売フェア 大きなテーブル
日時	令和元年6月28日(金)・29日(土) 10:30~15:00
会場	文化センター 1階展示ホール 大ホールホワイエ
内 容	みんなで地域づくりセンターと共催で、市民の皆さまに福祉作業所や施設の商品を紹介・購入できる機会を提供。
延べ入場者数	830人

事業名	鉄道と四街道の歴史展
日時	令和元年12月7日(土)・8日(日) 9:00~17:00
会場	文化センター 1階展示ホール
内 容	鉄道の歴史とともに歩み発展してきた四街道市の歴史をテーマに、当時の貴重な鉄道の資機材・写真等を展示した歴史展を開催。郷土への愛着を培うきっかけともなる企画。
延べ入場者数	336人

事業名	第14回 まごころ展
日時	令和2年2月19日(水)～3月1日(日) 9:00～17:00
会場	文化センター 1階展示ホール
内容	千葉県立千葉盲学校・四街道特別支援学校両校の児童・生徒の作品及び点字用品や学校案内を広く市民に提供出来る事業。
延べ入場者数	304人

○市民講座 (小計4事業 延べ入場者数 309人)

事業名	県民の日 チャレンジ工作教室 キャンドルライト作り
日時	令和元年6月15日(土) 14:00～15:50
会場	文化センター 2階201.202号室
内容	千葉県民の日の有効活用を図るため、千葉県地球温暖化防止活動センターより講師を派遣していただき、廃品となるペットボトルを使用しキャンドルライトを製作した。
当日入場者数	26人 小学生対象

事業名	県民の日 チャレンジ工作教室 錯覚と盲点を確かめよう
日時	令和元年6月15日(土) 14:00～15:30
会場	文化センター 2階206号室
内容	千葉県民の日の有効活用を図るため、ニルス理科実験クラブより講師を派遣していただき、図形やイラストを利用した実験を通じて視覚の違いについて学べた事業。
当日入場者数	14人 小学生対象

事業名	ヒーリングヨガ教室
日時	令和元年4月8日～令和元年6月27日 12回
会場	文化センター 2階和室
内容	夜間の施設有効利用と、健康志向のニーズに沿い、参加窓口の幅を広げ体操教室を開催。平成25年度から企画し継続している事業。
当日入場者数	49人 一般対象

事業名	リラククスストレッチ教室
日時	令和元年4月2日～令和元年6月28日 12回
会場	文化センター 2階和室
内容	健康志向の高まりを反映し、参加しやすい日中の時間を利用した体操教室。和室の有効活用を目的として、継続的に実施している事業。
延べ参加者数	220人 一般対象

②スポーツ振興事業（合計 20 事業、延べ参加人数 18,214 人）

市民の体力の向上、健康の増進及びスポーツの振興のため、地域住民のスポーツへの参加機会の創出と拡充を目的とした各種事業を開催しました。

主な内容は、年間を通じて活用できる温水プールにおいて、市内における水泳の普及促進と市民の健康づくりを目的として開催する水泳教室、総合公園体育施設では、“走る”をテーマに市内小学校での運動会前の時期に開催した「速く走れる教室」などの幼児・児童向けから一般・高齢者向けの「太極拳教室」や「からだ底力（ロコモティブシンドローム予防）」など各年代にアプローチするプログラムを実施しました。

一部の事業については、台風等及び新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、参加者の安全確保の観点から中止することとしました。

○水泳教室（小計 7 事業、延べ参加者数 2,884 人）

教室名	① 成人水泳教室（4 又は 5 日間/回） ② 水中ウォーキング教室（4 日間/回） ③ アクアビクス教室（4 日間/回） ④ 腰痛予防教室（4 日間/回） ⑤ アクアズンバ教室（4 日間/回） ⑥ 幼児水泳教室（4 日間/回） ⑦ 小学生水泳教室（5 日間/回）
開催日	① 平成 31 年 4 月 12 日(金)～ 2 年 2 月 22 日(土)5 教室（全 18 日） ※2/29.3/7・14 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ② 平成 31 年 4 月 3 日(水)～ 2 年 2 月 26 日(水)8 教室（全 28 日） ※12/18・25.1/10・17・24・31 機器故障のため中止 2/28.3/6・13・20 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ③ 平成 31 年 4 月 3 日(水)～ 元年 11 月 1 日(金)2 教室（全 8 日） ④ 令和元年 6 月 5 日(水)～ 元年 11 月 27 日(水)2 教室（全 8 日） ※2/28.3/6・13・20 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ⑤ 令和元年 5 月 10 日(金)～ 元年 9 月 27 日(金)2 教室（全 8 日） ⑥ 令和元年 5 月 11 日(土)～ 元年 11 月 2 日(土)4 教室（全 14 日） ※9/11.10/12 台風通過後の停電、台風による荒天のため中止 ⑦ 令和元年 7 月 23 日(火)～ 元年 8 月 10 日(土)2 教室（全 10 日） ※3/24・25・26・27・28 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
会場	温水プール
内容	市内における水泳の普及と市民の健康増進を図るために、各種教室を開催。
延べ参加人数	① 144 人 ② 922 人 ③ 193 人 ④ 244 人 ⑤ 165 人 ⑥ 428 人 ⑦ 788 人 計 2,884 人

○幼児(親子)・児童向け運動教室 (小計1事業、延べ参加者数 203人)

教室名	速く走れる教室
開催日	令和元年5月19日(日)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	運動会を前にした小学生を対象に、日本SAQ協会から専門指導員を講師として招き、速く走れるための教室を開催。 学年別のコース及び指導者向けのコースを設け、小学生及び指導者に必要な基礎的なトレーニング方法を学ぶため開催。
参加人数	203人

教室名	コーディネーショントレーニング
開催日	令和元年9月21日(土) ※開催中止
会場	総合公園体育館 サブアリーナ
内容	センスの良い動きを創るコーディネーション運動理論に基づき、競技スポーツで重要な反応刺激を多く取り入れた幼児向け簡易ゲームを行うと同時に、保護者に必要なことについて学ぶ。
参加人数	開催中止

教室名	サンタと親子deリズム体操
開催日	令和2年3月8日(日) ※開催中止
会場	総合公園体育館 第2武道場
内容	運動能力に大きく影響する幼少期の子供と保護者を対象に、簡単で楽しいリズム運動を通じて、親子のコミュニケーション作りや基礎体力づくりを楽しく遊び感覚で行う。
参加人数	開催中止

○生徒向け運動教室

教室名	ジュニアスポーツアカデミー (卓球)
開催日	令和2年3月28日(土) ※開催中止
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	元全日本選手権優勝者による実演及び指導を受ける機会を提供し、技術レベルの向上に役立てる。また、アスリートとの交流を図ることで、これからの活動における競技意欲の喚起につなげる。
参加人数	開催中止

教室名	ジュニアスポーツアカデミー（陸上）
開催日	令和2年3月24日（火） ※開催中止
会場	多目的運動場・総合公園体育館 メインアリーナ
内容	順天堂大学陸上部長及び現役学生による実演及び指導の機会を提供し、技術レベルの向上に役立てる。また、指導者及びアスリートとの交流を図ることで、これからの活動における競技意欲の喚起につなげる。 *高等教育機関連携事業
参加人数	開催中止

教室名	ジュニアスポーツアカデミー（バレーボール）
開催日	令和2年3月25日（水） ※開催中止
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	日本バレーボールリーグ機構の協力のもと元日本代表選手による実演及び直接的な指導の機会を提供し、技術レベルの向上に役立てる。また、アスリートとの交流を図ることで、これからの活動における競技意欲の喚起につなげる。
参加人数	開催中止

○一般(高校生以上)・高齢者向け運動教室（小計7事業、延べ参加者数 14,471人）

教室名	トレーニングルーム各種教室 <ul style="list-style-type: none"> ・体成分測定 ・ストレッチ ・骨盤エクササイズ ・骨々貯筋体操 ・体幹マニア ・コアバランス ・おめざめ体操 ・はじめてエアロ ・エンジョイエアロ ・チャレンジエアロ
開催日	通年 全10教室
会場	総合公園体育館 トレーニングルーム
内容	トレーニングルーム利用者を対象に曜日・時間帯別に各種トレーニング教室を提供した。また、ルーム指導員より効果的な運動方法を的確にアドバイスできるよう、インボディー（体成分測定器）を活用し、市民の体力向上や健康づくりをサポートするため開催。
延べ参加人数	6,589人

教室名	シンプルリーヨガ・リフレッシュヨガ
開催日	通年（毎週火・水曜日）
会場	総合公園体育館 第1・2会議室
内容	自分の呼吸で無理せず行い、心地よくリラックスし生命力を高める。さらに美しく健康な体を保つことを目的とする教室を開催。
延べ参加人数	1,064人

教室名	水曜・金曜ピラティス
開催日	通年（毎週水・金曜日）
会場	総合公園体育館 第1・2会議室
内容	身体の深部（コア）を考慮して動かすエクササイズで健康でしなやかな体づくりを目的とする教室を開催。
延べ参加人数	2,753人

教室名	からだ底力
開催日	通年（毎週木曜日）
会場	総合公園体育館 第1・2会議室
内容	「楽しく・元気よく・続ける」を基本テーマに、ロコモティブシンドローム予防を目的とする教室を開催。
延べ参加人数	637人

教室名	シェイプエアロ・シンプルエアロ
開催日	通年（毎週金曜日）
会場	総合公園体育館第2武道場 他
内容	音楽に合わせて全身を動かすエアロビクスとマットエクササイズを行い、シェイプアップを目的とする教室を開催。
延べ参加人数	1,614人

教室名	太極拳教室（初級・中級）
開催日	平成31年4月2日（火）～令和2年2月27日（木） 全59回
会場	総合公園体育館 第1・2武道場又は第1・2会議室
内容	一般または高齢者の方を対象に、健康づくりのサポートを目的とする太極拳の教室を開催。
延べ参加人数	650人

事業名	ストレッチ・ヨガ教室
開催日	① 平成31年 4月 5日（金）～ 4月 25日（木） (全4回) ② 令和元年 5月 9日（木）～ 5月 30日（木） (全4回) ③ 令和元年 6月 7日（金）～ 6月 27日（木） (全4回) ④ 令和元年 7月 5日（金）～ 7月 25日（木） (全4回) ⑤ 令和元年 8月 2日（金）～ 8月 22日（木） (全4回) ⑥ 令和元年 9月 6日（金）～ 9月 26日（木） (全3回) ※9/12 台風通過後の停電のため中止

	⑦ 令和元年 10月 4日(金) ～ 10月 24日(木) (全4回) ⑧ 令和元年 11月 1日(金) ～ 11月 21日(木) (全4回) ⑨ 令和2年 1月 10日(金) ～ 1月 30日(木) (全4回) ⑩ 令和2年 2月 7日(金) ～ 2月 27日(木) (全4回) ⑪ 3/6・12・19・26 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
会 場	国民保養センター鹿島荘
内 容	地域住民が気軽に集い、参加できる健康教室を開催。
延べ参加人数	① 120人 ② 126人 ③ 120人 ④ 117人 ⑤ 114人 ⑥ 92人 ⑦ 118人 ⑧ 122人 ⑨ 119人 ⑩ 116人 ⑪ 中止 計 1,164人

○スポーツ大会・交流イベント (小計2事業、延べ参加者数 484人)

事 業 名	四街道総合公園杯ゴールデンエイジフットサル大会
開 催 日	令和2年1月12日(日)・13日(月)
会 場	総合公園体育館 メインアリーナ・サブアリーナ
内 容	幼児(来年度就学予定の子ども)、小学校低学年の児童を対象に市内及び近隣のサッカーチームを募集し、試合を通して交流を図り参加者相互の親睦を深め、健全な心身の育成に寄与することを目的にフットサル大会を開催。
参 加 人 数	54チーム 432人

事 業 名	フレンドシップバレーボール大会
開 催 日	令和2年1月25日(土)
会 場	総合公園体育館 メインアリーナ
内 容	市バレーボール協会・ママさんバレーボール連盟の協力のもと、市内の中学生から一般女性までを対象とする既存の所属チームの枠にとられないチーム編成によるリーグ戦方式の大会。ゲームを通じて選手たちに交流の場を提供し、選手間相互の親睦を深めることを目的に開催。
参 加 人 数	52人

事 業 名	パパママファミリーバレーボール大会
開 催 日	令和2年3月1日(日) ※開催中止
会 場	総合公園体育館 メインアリーナ
内 容	市バレーボール協会の協力のもと、市内で活動し、親世代を主役とするバレーボールチームを対象に競技を通じてチーム及び家族の結束力を深め、世代間交流を目的とした大会。
参 加 人 数	開催中止

○スポーツ支援セミナー（小計3事業、延べ参加者数 172人）

事業名	コンディショニング教室
開催日	令和元年11月10日(日)
会場	総合公園体育館 第1武道場・サブアリーナ
内容	健康意識や積極性の高い利用者層をターゲットにした内容のセミナー。その中でも身体を整えるコンディショニングに特化した内容のレッスンを開催。
参加人数	32人

事業名	公民館連携事業 出張体成分分析
開催日	令和元年9月27日(金)・10月27日(日)
会場	千代田公民館・旭公民館
内容	公民館まつり開催時にインボディ（体成分測定器）を用いて利用者の測定を行ったデータをもとに、総合公園体育館トレーニングルーム指導員が健康づくりや運動に関するアドバイスをを行い、改めて運動の重要性を実感していただくため開催。
参加人数	68人

事業名	生涯スポーツ実践のための運動講座
開催日	令和元年12月5日(木)・12日(木)
会場	総合公園体育館 第2武道場
内容	市民の生涯を通じてスポーツ活動と健康づくりを促す講座を開催。1日目は、インボディ測定とウォーキングコンディショニング運動を学び、2日目は、インボディ測定データを使って筋力アップ運動と身体のバランスを整える運動を行い、個々が現在の体力を知ること、今後のスポーツにおける無理のない生涯スポーツを行うため開催。
参加人数	72人

事業名	ストレッチポールセミナー「ボディーアーキテクト」
開催日	令和2年2月29日(土)・3月1日(日) ※開催中止
会場	総合公園体育館 第1・2会議室
内容	スポーツパフォーマンスの向上、健康づくり指導のバリエーションとしてストレッチポールの活用方法を習得する。
参加人数	開催中止

事業名	テーピングセミナー	
開催日	令和2年3月7日(土)	※開催中止
会場	総合公園体育館 第1・2会議室	
内容	怪我の予防・応急処置・再発防止などに大きな効果を発揮するスポーツテーピング。専門トレーナーの指導のもと競技スポーツ指導者、競技選手などを対象に、怪我の中でも負傷率の高い足首に関わるテーピング技術及び基礎知識を習得する。	
参加人数	開催中止	

○四街道SSC施設供用事業

市教育委員会からの受託により、市内唯一の総合型地域スポーツクラブの活動のため、通常休館日に総合公園体育館及び多目的運動場の施設を供用する事業を実施しました。

昨年度に引き続き、開館業務及び館内清掃業務のための要員配置を行い、より快適かつ安全にご利用いただける環境づくりに努めました。

事業名	四街道SSC施設供用事業
場所	総合公園体育館・多目的運動場
期間(実質供用日数)	通年(年間34日)

③地域振興事業（合計 34 事業、延べ参加者数 10,328 人）

市立公民館においては、生涯学習まちづくり出前講座や生涯学習生きがいくくりアシスト事業の活用及び東京情報大学との連携等をすすめ公民館主催講座を開設し、公民館活動の充実に努めました。

また、公民館3館に鹿放ヶ丘ふれあいセンターを加えた市内4箇所において、地域の小学生を対象に、児童の自発的な学習意欲を引き出す学習支援及び書初め、環境学習等の場である寺子屋を引き続き開催しました。高校生・大学生の学習支援ボランティアや公民館の活動団体による日頃の学習成果の地域への還元、教わる小学生が教える中学生への成長など、地域におけるボランティア活動を通じて、学習による地域の輪づくりが推進されています。

鹿放ヶ丘ふれあいセンターにおいては、“ふるさと四街道”の郷土史のひとつを学べる歴史民俗資料室にて、開拓一世や二世による当時の話し等の映像資料を希望する来館者に視聴いただけるよう活用しました。

都市公園においては、四街道の地域資源である自然を身近に感じ、みどりを大切にする心を育む「エンジョイキャンプ」「しぜん観察会」「公園樹木名プレート取付け」などを地域の団体との協働により開催し、潤いのある地域づくりにつなげています。

一部の事業については、台風等及び新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、参加者の安全確保の観点又は台風の被害により中止又は規模を縮小して開催することとしました。

○社会教育（小計 30 事業、延べ参加者数 9,482 人）

事業名	公民館まつり
開催日	① 千代田公民館 令和元年 9月 27日(金)～29日(日) ② 四街道公民館 令和元年 10月 4日(金)～6日(日) ③ 旭公民館 令和元年 10月 25日(金)～27日(日)
会場	各公民館
内容	日頃、公民館を拠点に活動しているサークルの学習成果の発表の場であることから、実行委員会を立ち上げ、中心になってまつりを運営。また、地域住民にも開かれた文化催事となっている。
延べ参加人数	① 3,100人 ② 2,658人 ③ 2,162人 計 7,920人

講座名	2・3歳児ひよこ教室
開催日	令和元年5月14日(火)～令和元年12月10日(火) 全7回
会場	四街道公民館 1階ホール
内容	遊びを通して友だち作りや他の親子と交流を持ち、子どもの心と身体の発達を促していけるように、親と子がふれあいを大切にしながら学習する。(対象：2・3歳児とその親)
参加人数	9組18人

講座名	幼児リトミック教室
開催日	令和元年5月16日(木)～令和元年9月19日(木) 全7回
会場	旭公民館 2階会議室1・2
内容	音感教育・リトミックで見る、聴く、感じる、考える感性を遊びながら学び、豊かな心を育て個性を伸ばす。(対象：1～2歳児・2～3歳児とその親)
参加人数	11組22人

講座名	2歳児子育て教室
開催日	令和元年6月26日(水)～令和元年10月23日(水) 全7回
会場	千代田公民館 1階ホール
内容	2歳児の行動や心理を理解し、子どもとの接し方を学ぶ。(対象：2歳児とその親)
参加人数	15組30人

講座名	チャレンジスクール
開催日	令和元年7月27日(土)～令和2年1月25日(土) 全5回
会場	千代田公民館
内容	レクリエーションや社会見学等の健全な集団行動による徳育により、仲間づくりをする。(対象：小学4・5・6年生)
参加人数	33人

講座名	はじめてのウクレレ
開催日	令和元年5月13日(月)～令和元年7月29日(月) 全7回
会場	四街道公民館 1階ホール・2階会議室
内容	ウクレレの弾き方を基礎から学び、楽器演奏の楽しさを味わいながら受講生同士の交流を図る。(対象：成人一般)
参加人数	10人

講座名	関節ほぐしストレッチ
開催日	令和元年5月7日(火)～令和元年8月6日(火) 全4回
会場	四街道公民館 1階ホール
内容	肩甲骨・股関節・足首等、関節を柔らかくする体操で身体を緩め、健康維持に努める。
参加人数	36人

講座名	郷土の歴史を学ぶ
開催日	令和元年5月8日(水)～令和元年7月10日(水) 全3回
会場	四街道公民館 2階会議室
内容	身近な郷土の歴史や自然を率直な好奇心を大事にして楽しく学ぶ。
参加人数	20人

講座名	やさしいエクササイズ
開催日	令和元年5月13日(月)～令和2年1月13日(月) 全7回
会場	千代田公民館 ホール
内容	エクササイズを通じて、楽しみながら心身の若返りと健康維持を目指す。(対象：成人一般)
参加人数	38人

講座名	刻字教室
開催日	令和元年6月3日(月)～令和元年10月7日(月) 全5回
会場	千代田公民館 第二学習室
内容	歴史ある刻字が平板な書の世界から半立体的な世界に変わることを学ぶとともに、技術習得の中で仲間づくりも目指す。 (対象：成人一般)
参加人数	10人

講座名	お気楽健康体操教室
開催日	令和元年5月7日(火)～令和元年12月3日(火) 全6回
会場	旭公民館 2階大会議室
内容	呼吸法で心身のバランスを整え、体調に合わせて体のすみずみまで動かす全身運動で健康維持を目指す。(対象：成人一般)
参加人数	19人

講座名	珈琲専科
開催日	令和元年5月8日(水)～令和元年11月13日(水) 全6回
会場	旭公民館 2階調理実習室
内容	珈琲の基礎的な知識と文化を学び、豆の選び方、美味しい淹れ方を追求するとともに、その魅力を再発見する(対象:成人一般)
参加人数	10人

講座名	実用書道(入門編)教室
開催日	令和元年5月21日(火)～令和元年11月19日(火) 全6回
会場	旭公民館 2階小会議室
内容	慶弔や贈答、祝儀袋等、暮らしに活かせる有用な書式や文字表現などを習得し、かつ親睦を図る。(対象:成人一般)
参加人数	12人

講座名	① 長寿大学 ② 福寿大学 ③ あさひ寿大学
開催日	① 令和元年5月17日(金)～令和2年2月21日(金) 全8回 ② 令和元年5月9日(木)～令和2年2月13日(木) 全8回 ③ 令和元年5月29日(水)～令和2年2月26日(水) 全8回
会場	① 四街道公民館 1階ホール ② 千代田公民館 1階ホール ③ 旭公民館 1階ホール
内容	講義や体験学習などを通じて、楽しく学びながら喜びと生きがいのある充実した学習を目指す。(対象:65歳以上の成人一般)
参加人数	① 145人 ② 105人 ③ 57人 計 307人

講座名	夏休み子ども将棋教室
開催日	令和元年8月30日(金)・31日(土)
会場	四街道公民館 1階ホール
内容	市出身の棋士 木村 一基九段(当時)を講師に迎え、将棋を覚え、慣れ、親しみ、楽しむ。将棋を通じた友達づくり。(対象:小・中学生)
参加人数	30人

講座名	親子でプログラミング（入門編）
開催日	令和元年5月18日（土）
会場	東京情報大学
内容	子と親（保護者）で楽しみながらプログラミングの基礎を学ぶ （対象：小学生とその保護者） *高等教育機関連携事業
参加人数	21組40人

講座名	親子でプログラミング（ステップアップ編）
開催日	令和元年7月6日（土）
会場	東京情報大学
内容	子と親（保護者）で楽しみながらプログラミングの基本をより深く 学ぶ（対象：小学生とその保護者） *高等教育機関連携事業
参加人数	25組47人

講座名	シニアのためのパソコン講習会（文書実習編）
開催日	令和元年8月5日（月）
会場	東京情報大学
内容	パソコンを利用した文書作成方法を習得する （対象：60歳以上の成人一般） *高等教育機関連携事業
参加人数	37人

講座名	親子工作教室
開催日	令和元年7月21日（日）
会場	旭公民館 1階ホール
内容	夏休みの思い出づくりや自由研究の題材として、親子で工作を楽しむ。 （対象：小学生とその保護者）
参加人数	19組38人

講座名	おしゃべりクラシックコンサート
開催日	令和元年11月17日（日）
会場	千代田公民館 1階ホール
内容	秋の午後のひとときに気楽に楽しめるコンサート （対象：小学生とその保護者）
参加人数	92人

講座名	家族で楽しむソプラノ・クリスマスコンサート
開催日	令和元年12月8日(日)
会場	旭公民館 1階ホール
内容	家族で素晴らしいソプラノの歌声を聴きクリスマスを迎える。 (対象：成人一般)
参加人数	61人

講座名	タブレット講座
開催日	令和元年6月20日(木)
会場	千代田公民館 1階ホール
内容	シニア世代でも簡単操作で覚えることができるタブレットの安心・安全講座を実施 (対象：60歳以上の成人一般)
参加人数	17人

事業名	よつかいどう寺子屋
開催日	平成31年4月13日(土)～令和2年2月8日(土) 全18回
会場	四街道公民館 2階会議室他
内容	地域の大学生、高校生のボランティアグループ「チームよつてら」の協力のもと、地域の小学生の学習支援や体験学習の機会を提供。子どもの居場所であるとともに、青少年の交流の場ともなっている。
延べ参加人数	143人

事業名	あさひ寺子屋
開催日	① 夏休み 令和元年 8月18日(日)・19日(月) ② 冬休み 令和元年 12月28日(土) ③ 春休み 令和2年 3月27日(金) ※開催中止
会場	旭公民館 2階和室他
延べ参加人数	① 55人 ② 33人 ③ 開催中止 計 88人

事業名	ちよだ寺子屋
開催日	① 夏休み 令和元年 8月 8日(木)・9日(金) ② 冬休み 令和元年 12月25日(水) ③ 春休み 令和2年 3月26日(木) ※開催中止
会場	千代田公民館
延べ参加人数	① 110人 ② 70人 ③ 開催中止 計 180人

事業名	ふれあい寺子屋
日時	① 夏休み 令和元年 8月 21日(水)・22日(木) ② 冬休み 令和元年 12月 21日(土)
会場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター
内容	鹿放ヶ丘在住の教員OBや近隣の大学生、高校生の協力のもと、小学生に休暇中における学習環境を提供した。
延べ参加人数	① 55人 ② 29人 計 84人

事業名	夏休み工作教室
開催日	① 令和元年 8月 8日(木) ② 令和元年 8月 19日(月)
会場	① 千代田公民館 ② 旭公民館
内容	市レクリエーション協会の指導により、普段身近で使用している物から手づくりの遊び道具を作成し、交流しながら、夏休みの思い出作りの環境を提供する。また、事業参加を通じて、地域の大人とふれあう機会を作る。
当日参加人数	① 55人 ② 26人 計 81人

事業名	夏休みこども陶芸教室
開催日	令和元年 7月 24日(水)～8月 23日(金) のうち7日間
会場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター
内容	施設にある陶芸窯を活用して、小学生向けに陶芸の体験教室を開催し、作陶から焼きや色付けまでの作業を通して伝統文化を学ぶ。合わせて、ロビーにて作品展示会を行い、成果発表の場を設けた。
当日参加人数	30人

事業名	ふれあいセンター展示会
開催日	① 平成31年 4月 16日(火)～4月 21日(日) サクラソウ展示 ② 令和元年 8月 27日(火)～9月 23日(月) 子ども陶芸作品展 ③ 令和2年 2月 2日(日)～2月 28日(金) 大日小書初め展
会場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター
内容	ロビースペースを活用して、地域の小学校、市民団体等と連携して各種展示会を実施し、日頃の活動発表の機会を作った。

事業名	普通救命救急講習	
開催日	① 令和元年 11 月 20 日(水) *一般成人向け対象 ② 令和元年 11 月 28 日(木) *一般成人向け対象 ③ 令和2年 3 月 10 日(火) ※開催中止 *一般成人向け対象	
会場	① 鹿放ヶ丘ふれあいセンター ② 千代田公民館 ③ 四街道公民館	
内容	四街道市消防署から救急救命についての講義を受け、実際にAEDの取扱いを参加者に体験していただき、応急手当の重要性を学んでいただいた。	
当日参加人数	① 16 人 ② 13 人 ③ 開催中止 計 29 人	

○野外活動体験 (小計 1 事業、延べ参加者数 310 人)

事業名	総合公園エンジョイキャンプ	
開催日	令和元年 5 月 21 日(火)	
会場	総合公園キャンプ場	
内容	四街道市内の幼稚園児 (年長) を対象とし、今年度で 22 回目を迎えた継続的な事業。この事業を通じて地域とのつながりを深めるとともに、「地域の子どもは地域で育てる」文化の醸成を目的とした事業。	
延べ参加人数	310 人	

○公園コミュニティ推進・緑化推進活動 (小計 3 事業、延べ参加者数 536 人)

事業名	総合公園 しぜん観察会	
開催日	① 春 平成 31 年 4 月 6 日(土) ② 秋 令和元年 11 月 2 日(土)	
会場	総合公園	
内容	四街道総合公園において、総合公園の植生調査の会の協力をいただき、園内で自生する「カタクリ」等の貴重種植物を市民に紹介するなど、四街道に存する豊かな自然を堪能する機会を市民に提供し、地元に対する愛着心を醸成することを目的として自然観察会を実施した。	
参加人数	31 人	

事業名	公園樹木調査・樹木名プレート取付・紙とんぼ作り	
開催日	令和元年 8 月 20 日(火)	
会場	四街道第 1 児童公園、鹿渡第 5 幼児公園、すみれ台公園	
内容	市民の憩いの場である地域の街区公園において、四街道自然同好会の協力による樹木調査を行うとともに、樹木名プレートを作製してもらい取り付けた。	
当日参加人数	109 人	

事業名	都市公園堆肥無償配布
開催日	令和元年11月～終了まで
会場	四街道中央公園、千代田近隣公園、池花公園、わらび近隣公園、鷹の台公園
内容	公園内の落ち葉を集積し堆肥化させ、市民への無料配布を行った。みどりのリサイクルの推進活動及び処理経費の削減を兼ね、質の良さで市民からも大変好評をいただいた。
配布延べ人数	396人

*美しが丘近隣公園は、台風による調整池溢水に伴い、堆肥が流出したため実施できず。

○まちづくり市民活動サポート

会場設営等の団体が実施する事業に関わることについて、活動をサポートしました。

団体名	四街道サクラソウの会
内容	市の花「サクラソウ」の市内への普及を目的に、植え替え講習会や市役所玄関ロビーをはじめとした市内公共施設での展示会等に関してサポートしている。

○地域振興財団ニュースの発行

不特定かつ多数の市民の利益の増進に寄与する公益目的事業として実施する事業の最大効果を目指し、対象となる市民に広くお知らせするため、地域振興財団ニュースを5回発行しました。

発行	5月・7月・9月・12月・3月
主な記載内容	文化・スポーツ・地域振興等の事業のお知らせ、施設の利用案内、財団臨時職員登録者募集等
発行部数	合計 193,577部 ※市シルバー人材センター会員により市内全世帯へ各戸配布

④公の施設の管理運営事業

財団の事業の拠点となる施設について、指定管理者として安全かつ利用しやすい環境づくりと効果的なサービスを提供し、多くの個人や団体を構成する地域住民に各施設の設置目的に沿って利用いただくことで、文化、スポーツ等の振興を通じて地域コミュニティの活性化につながるよう努めました。

1) 文化センター

市民の文化、教養の向上及び福祉の増進を図る設置目的のため、公益目的として施設及び設備の貸館業務及び施設維持管理業務を行いました。

運営面では、施設の有効利用を図るため、開館日の拡充（第 1.4 月曜日のみ休館）また、学校・部活動の大ホール使用料の減額対応、会議室・和室の減額対応、受付期間延長など、多彩な弾力的運用基準による利便性の向上を図り、施設の効率的な運営と利用の促進を図りました。

(施設利用状況)

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率	
大 ホ ー ル					
使用可能日数	298日	318日	△20日	△6.3%	
使用件数	188件	205件	△17件	△8.3%	
利用率	63.1%	64.5%	△1.4%	△2.2%	
練 習 室・リハーサル室					
使用可能日数	208日	233日	△25日	△10.7%	
使用件数	21件	6件	15件	250.0%	
利用率	10.1%	3.0%	7.1%	236.7%	
展 示 ホ ー ル					
使用可能日数	322日	337日	△15日	△4.5%	
使用件数	104件	86件	18件	20.9%	
利用率	32.3%	25.5%	6.8%	26.7%	
会 議 室					
使用可能日数					
内 訳	2階会議室	173日	337日	△164日	△48.7%
	3階会議室	173日	338日	△165日	△48.8%
利用件数/利用率		1,110件	3,800件	△2,884件	△72.2%
内 訳	2階会議室	638件	2,265件	△1,627件	△71.8%
		30.7%	56.0%	△25.3%	△45.2%
	3階会議室	472件	1,729件	△1,257件	△72.7%
		39.0%	73.1%	△34.1%	△46.6%

(利用料金・使用料)

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率
大 ホール	16,417,480 円	20,373,440 円	△3,955,960 円	△19.4%
練習室・リハーサル室	25,910 円	8,400 円	17,510 円	208.5%
展 示 ホール	178,930 円	95,900 円	83,030 円	86.6%
2 階 会 議 室	3,262,960 円	11,500,230 円	△8,237,270 円	△71.6%
3 階 会 議 室	1,655,060 円	7,980,610 円	△6,325,550 円	△79.3%
合 計	21,540,340 円	39,958,580 円	△18,418,240 円	△46.1%

※ 公益以外の目的による利用に供する事業分を含むが収益事業に配賦している。

※ 会館棟他耐震補強等工事による休館（会館棟）：令和元年10月1日より令和2年3月31日まで

新型コロナウイルス対策による休館（ホール）：令和2年3月14日より3月31日まで

2) 市立公民館（四街道公民館・旭公民館・千代田公民館）

社会教育機関としての機能を発揮し、地域住民のために、実際生活に即する教育、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する設置目的に沿った市民の利用に供し、施設及び設備の提供及び施設維持管理業務を行いました。

(施設利用状況)

ア 四街道公民館

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率
開 館 日 数	315 日	340 日	△25 日	△7.4%
ホ ー ル	16,036 人	22,974 人	△6,938 人	△30.2%
会 議 室	9,811 人	10,605 人	△794 人	△7.5%
和 室	6,941 人	6,940 人	1 人	0.0%
視 聴 覚 室	6,745 人	6,427 人	318 人	4.9%
調 理 室	3,926 人	3,890 人	36 人	0.9%
工 作 室 I	— 人	3,727 人	△3,727 人	△100.0%
工 作 室 II	— 人	4,725 人	△4,725 人	△100.0%
ロ ビー	1,731 人	4,256 人	△2,525 人	△59.3%
合 計	45,190 人	63,544 人	△18,354 人	△28.9%
使 用 料	3,171,720 円	— 円	— 円	— %

※ 平成31年4月1日より施設有料化

※ 平成31年4月1日より施設の老朽化に伴い工作室Ⅰ・工作室Ⅱは供用廃止

※ 選挙の投票場所として供用されるため休館：平成31年4月6日・7日、令和元年7月20日・21日、令和2年2月22日・23日

台風による一時退避所及び自主避難所の開設に伴う休館：令和元年10月12日・13日

新型コロナウイルス対策による休館：令和2年3月14日より3月31日まで

イ 旭公民館

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率
開 館 日 数	322 日	339 日	△17 日	△5.0%
ホ ー ル	8,742 人	13,315 人	△4,573 人	△34.3%
会 議 室 1・2	8,081 人	12,383 人	△4,302 人	△34.7%
美 術 工 芸 室	2,230 人	2,443 人	△213 人	△8.7%
談 話 室	4,560 人	5,425 人	△865 人	△15.9%
相 談 室	2,286 人	2,113 人	173 人	8.2%
会 議 室 3	3,377 人	2,643 人	734 人	27.8%
和 室	3,601 人	4,335 人	△734 人	△16.9%
視 聴 覚 音 楽 室	4,028 人	4,651 人	△623 人	△13.4%
調 理 室	1,300 人	1,904 人	△604 人	△31.7%
合 計	38,205 人	49,212 人	△11,007 人	△22.4%
使 用 料	2,756,610 円	－円	－円	－%

※ 平成31年4月1日より施設有料化

※ 台風による一時退避所及び自主避難所の開設に伴う休館：令和元年10月12日・13日
 新型コロナウイルス対策による休館：令和2年3月14日より3月31日まで

ウ 千代田公民館

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率
開 館 日 数	322 日	339 日	△17 日	△5.0%
ホ ー ル	11,562 人	16,207 人	△4,645 人	△28.7%
第 1 学 習 室	3,826 人	5,074 人	△1,248 人	△24.6%
第 2 学 習 室	3,053 人	3,642 人	△589 人	△16.2%
和 室	3,521 人	4,772 人	△1,251 人	△26.2%
団 体 活 動 室	2,017 人	1,620 人	397 人	24.5%
調 理 実 習 室	1,475 人	1,839 人	△364 人	△19.8%
音 楽 室	7,297 人	9,055 人	△1,758 人	△19.4%
視 聴 覚 室	4,246 人	5,281 人	△1,035 人	△19.6%
美 術 工 芸 室	1,105 人	1,242 人	△137 人	△11.0%
陶 芸 舎	461 人	569 人	△108 人	△19.0%
合 計	38,563 人	49,301 人	△10,738 人	△21.8%
使 用 料	3,110,570 円	－円	－円	－%
陶 芸 窯 使 用 料	141,500 円	149,000 円	△7,500 円	△5.0%

※ 平成31年4月1日より施設有料化

※ 台風による一時退避所及び自主避難所の開設に伴う休館：令和元年10月12日・13日
 新型コロナウイルス対策による休館：令和2年3月14日より3月31日まで

3) 国民保養センター鹿島荘

開設44年が経過し、施設の老朽化が顕著ですが、大広間をはじめ、施設内の各部屋を利用する市内の熟年、老年層の方々の憩いとコミュニティ活動を醸成する場として、安心して利用いただくことができるよう徹底した施設管理を実施しました。

(施設利用状況)

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率
開 館 日 数	301日	306日	△5日	△1.6%
有 料 利 用 者 数	241人	251人	△10人	△4.0%
無 料 利 用 者 数	9,588人	11,362人	△1,774人	△15.6%
合 計	9,829人	11,613人	△1,784人	△15.4%
使 用 料	77,700円	88,120円	△10,420円	△11.8%

※ 台風による休館：令和元年9月10日より9月12日まで及び10月12日より10月13日まで
 新型コロナウイルス対策による団体利用自粛要請：令和2年2月25日より3月31日まで

4) 鹿放ヶ丘ふれあいセンター

市民が連帯感と相互理解を深め、あわせて快適で文化的な地域づくり活動及び生涯学習活動を総合的に推進する設置目的の達成と、地域社会の利益や機能向上など公益目的へ寄与するために、施設、設備の提供及び施設維持管理業務を行いました。

地域コミュニティの交流拠点となる施設として、ふれあい新聞を発行し、地域への情報発信を行うとともに、地域団体の事業への協力を積極的に行いました。

(施設利用状況)

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率
ホ ー ル	15,644人	15,846人	△202人	△1.3%
大 広 間	4,741人	4,372人	369人	8.4%
陶 芸 室	1,747人	2,607人	△860人	△33.0%
陶 芸 窯	156人	297人	△141人	△47.5%
会 議 室	4,739人	5,062人	△323人	△6.4%
和 室	1,550人	1,913人	△363人	△19.0%
歴 史 民 俗 資 料 室	409人	395人	14人	3.5%
学 習 室	188人	284人	△96人	△33.8%
合 計	29,174人	30,776人	△1,602人	△5.2%
使 用 料	1,725,460円	—円	—円	—%
陶 芸 窯 使 用 料	25,000円	77,000円	△52,000円	△67.5%

※ 平成31年4月1日より施設有料化

※ 台風による休館：令和元年10月12日・13日

新型コロナウイルス対策による休館：令和2年3月14日より3月31日まで

5) 温水プール

開設 38 年が経過し、施設設備の老朽化が著しく進行していることから、利用者の『安心・安全』を最優先とした施設内外の事故の未然防止とプール水の水質管理等の徹底をはじめとする衛生管理に努めました。また、施設の点検業務等を着実に実施し、状況を把握するとともに、設備の故障等の発生時には、市教育委員会と連携しながら機敏かつ適切に対応しました。

利用の振興に向けては、高齢者層のプール利用者の増加に対応したウォーキング専用コースの設置や子供・親子向けに浮き輪や空気入れ、水泳帽子の貸し出しなど、利用者の声を活かした運営に努めました。

(施設利用状況)

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率
開 館 日 数	241 日	306 日	△65 日	△21.2%
個 人 利 用 者 数	28,844 人	40,704 人	△11,860 人	△29.1%
水泳教室参加者数	2,884 人	3,525 人	△641 人	△18.2%
団 体 利 用 者 数	3,755 人	5,447 人	△1,692 人	△31.1%
専 用 利 用 者 数	3,015 人	3,588 人	△573 人	△16.0%
合 計	38,498 人	53,264 人	△14,766 人	△27.7%
使 用 料	5,963,658 円	8,983,681 円	△3,020,023 円	△33.6%

※ 団体利用者数には、夏季の小学校プール開放事業による利用者数 393 人を含む。

※ 台風による休館：令和元年9月10日より9月12日まで及び10月12日より10月13日まで
ろ過設備交換工事による休館：令和元年12月12日より令和2年2月3日まで
新型コロナウイルス対策による休館：令和2年3月14日より3月31日まで

6) 都市公園

市民の憩いの場、多様な活動の場として安全・安心かつ快適にご利用いただけるよう、遊具等の点検・整備を定期的に行い、遊具の不良箇所を把握した場合には速やかに使用中止等の措置を講じるとともに、市担当課へ報告し、事故の未然防止を図りました。街区公園については、財団の「公園清掃協力制度」を活用し、32 の区・自治会と 88 箇所の街区公園を協働管理しました。

また、環境へ配慮した社会的取り組みとして、公園や緑地の植栽管理で生じた草木等の処理方法については、近隣公園で管理人が行う落ち葉の堆肥化のほか、市シルバー人材センターとの協働事業として、財団が所有する大型樹木粉碎機を貸与し、剪定後の枝や樹木等を細かく破碎した後、堆肥化するリサイクル事業を引き続き実施しました。

(施設利用状況)

ア 四街道中央公園野球場

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率
開 場 日 数	307 日	306 日	1 日	0.3%
専用使用可能数	1,594 件	1,590 件	4 件	0.3%
専 用 使 用 数	397 件	473 件	△76 件	△16.1%
利 用 率	24.9%	29.7%	△4.8%	△16.2%
グラウンド使用料	447,780 円	469,750 円	△21,970 円	△4.7%
ナイター使用料	220,500 円	244,150 円	△23,650 円	△9.7%
使 用 料 合 計	668,280 円	713,900 円	△45,620 円	△6.4%

イ 四街道中央公園、近隣公園庭球場

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率
開 場 日 数	1,530 日	1,530 日	±0 日	±0%
使 用 可 能 数	15,932 件	15,912 件	20 日	0.1%
使 用 数	5,246 件	5,459 件	△233 件	△4.3%
利 用 率	32.9%	34.3%	△1.4%	△4.1%
使 用 料	5,032,220 円	5,331,960 円	△299,740 円	△5.6%

※ 使用料は、文化センター及び鷹の台公園で販売した庭球場使用券の売上分である。

ウ 四街道中央公園水泳場（令和元年7月21日～8月31日開場）

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率
個 人 利 用 者 数	4,580 人	5,713 人	△1,133 人	△19.8%
団 体 利 用 者 数	705 人	826 人	△121 人	△14.6%
合 計	5,285 人	6,539 人	△1,254 人	△19.2%
使 用 料	554,190 円	576,526 円	△22,336 円	△3.9%

※ 団体利用者数には、小学校プール開放事業による利用者数615人（対前年比89人増）を含む。

エ 総合公園キャンプ場

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率
開 場 日 数	287 日	312 日	△25 日	△8.0%
デ イ キ ャ ン プ	181 件	190 件	△9 件	△4.7%
宿 泊 キ ャ ン プ	10 件	19 件	△9 件	△47.4%

オ 総合公園庭球場

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率
開 場 日 数	306 日	307 日	△1 日	△0.3%
使 用 可 能 数	9,760 件	9,568 件	192 件	2.0%
使 用 数	5,845 件	5,410 件	435 件	8.0%
利 用 率	59.9%	56.5%	3.4%	6.0%
使 用 料	3,336,390 円	3,041,520 円	294,870 円	9.7%

※ 使用料は、体育館で販売した庭球場使用券の売上分である。

7) 総合公園体育施設

市内におけるスポーツ活動の中心拠点として、市民が安全で安心できるスポーツ環境を提供できるよう、公益財団法人日本体育施設協会認定の体育施設管理士及び体育施設運営士の資格者を配置。危険を内在するスポーツの特性を理解しつつ、施設・設備の予防保全、安全点検を重視し、安心して利用していただけるよう環境整備に努めました。さらに、乳幼児連れのお客様にも安心して来館いただけるよう、医務室の授乳室利用や体育館内多目的トイレにベビーベットや幼児用便座を設置したほか、スポーツ大会等が開催される際には、円滑な大会運営のため事前開館や延長開館を行い、荒天時には、利用者安全確保のため、開館時間を早める等、利用者の目線に立った運営に努めました。

また、防災・救急対策として、館内エレベーター内への被災用品の設置をはじめ、毛布・防寒シート、AED使用時におけるプライバシー保護を目的とした専用テント、熱中症の対策として経口補水液を館内に用意し、合わせて、赤十字救急法救急員の有資格者や普通救命講習を受講した職員を配置し、万が一の対応に備えるなど、市内唯一の広域避難場所として、充実した事前対策を講じました。

(施設利用状況)

ア 野球場

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率
開 場 日 数	153 日	168 日	△15 日	△8.9%
専用使用可能数	698 件	747 件	△49 件	△6.6%
専用使用数	422 件	471 件	△49 件	△10.4%
利 用 率	60.5%	63.1%	△2.6%	△4.1%
使 用 料	721,855 円	649,170 円	72,685 円	11.2%

※冬季グラウンド養生のため休場：令和元年12月17日より令和2年3月21日まで

イ 多目的運動場

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率
開 場 日 数	299 日	278 日	21 日	7.6%
専用使用可能数	1,201 件	1,207 件	△6 件	△0.5%
専用使用数	662 件	742 件	△80 件	△10.8%
利 用 率	55.1%	61.5%	△6.4%	△10.4%
個人使用者数	50 人	36 人	14 人	38.9%
SSC 使用者人数	431 人	410 人	21 人	5.1%
使 用 料	755,120 円	679,940 円	75,180 円	11.1%

※開場日数には、四街道SSC（総合型地域スポーツクラブ）活動日数34日を含む。

ウ 体育館

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率	
開 館 日 数	320 日	329 日	△9 日	△2.7%	
専用使用数	4,496 件	4,862 件	△366 件	△7.5%	
内 訳	メインアリーナ	2,317 件	2,285 件	32 件	1.4%
	サブアリーナ	40 件	41 件	△1 件	△2.4%
	第 1 武道場	510 件	526 件	△16 件	△3.0%
	第 2 武道場	704 件	921 件	△217 件	△23.6%
	弓 道 場	296 件	318 件	△22 件	△6.9%
	第 1 会議室	328 件	397 件	△69 件	△17.4%
	第 2 会議室	301 件	374 件	△73 件	△19.5%
専用使用者数	78,489 人	88,896 人	△10,407 人	△11.7%	
個人使用人数	44,588 人	48,464 人	△3,876 人	△8.0%	
内 訳	トレーニングルーム	32,315 人	35,132 人	△2,817 人	△8.0%
	サブアリーナ他	12,273 人	13,332 人	△1,059 人	△7.9%
SSC 使用者人数	10,537 人	13,171 人	△2,634 人	△20.0%	
合 計	133,614 人	150,531 人	△16,917 人	△11.2%	
使 用 料	18,870,964 円	18,995,570 円	△124,606 円	△0.7%	

※ 開館日数には、四街道SSC（総合型地域スポーツクラブ）活動日数34日を含む

※ 台風及び大雨による休館：令和元年9月10日・11日、令和元年10月12日・13日、令和元年10月25日
 （サブアリーナは9月10日より12月5日まで雨漏りの影響で利用制限あり）

新型コロナウイルス対策による休館等：（トレーニングルーム閉鎖）令和2年2月29日より
 （団体利用自粛要請） 令和2年3月2日より
 （体育館休館） 令和2年3月14日より

【収益事業等 その他 1】
施設の管理運営事業、貸与事業及び物品販売等のサービスを提供する事業

① 公益目的以外の施設の管理運営事業

1) 文化センター（公益目的の利用を除く）

※21、22 頁に合わせて記載

2) 駐車場・自転車駐車場

市民に対して施設の利便性を高めるとともに、施設を快適に安心して安全にご利用いただけるよう、その環境づくりに努め利用の促進を図りました。

施設の管理面においては、これまで防犯カメラが設置されていなかった四街道駅北口第1自転車駐車場、四街道駅西側自転車駐車場に計11台を設置し、加えて、物井駅東側自転車駐車場、南口駐車場(二輪駐車場)には計4台の増設を行い、利用者が施設を安全に利用できる環境の創出に努めました。また、JR四街道駅にある二箇所の二輪駐車場では、機器のトラブル発生の際にも遠隔装置でゲートを開閉できるサポートシステム体制を構築し、利便性の向上を図りました。

運営面においては、4月1日からの二輪使用料金の改訂に伴い、その周知に努めたほか、従来の入庫時の支払いを廃止し出庫時に精算するシステムへ変更するなど、よりスムーズな施設の利用が図られるよう改善しました。

(施設利用状況)

ア 市営駐車場

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率
二輪車利用台数	51,951台	71,742台	△19,791台	△27.6%
四輪車利用台数	43,084台	43,709台	△625台	△1.4%
使 用 料	27,667,500円	25,174,600円	2,492,900円	9.9%

イ 市営自転車駐車場

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率	
自 転 車	登 録 台 数	4,922台	5,066台	△144台	△2.8%
	登 録 追 加 台 数	812台	977台	△165台	△16.9%
	台 数 合 計	5,734台	6,043台	△309台	△5.1%
	登 録 料	31,827,410円	33,689,310円	△1,861,900円	△5.5%
	一 時 利 用 台 数	61,323台	64,816台	△3,493台	△5.4%
	一 時 利 用 料	6,087,400円	6,427,200円	△339,800円	△5.3%

原 付	登録台数	109台	108台	1台	0.9%
	登録追加台数	74台	54台	20台	37.0%
	台数合計	183台	162台	21台	13.0%
	登録料	2,079,460円	1,824,830円	254,630円	14.0%
登録料等合計		39,994,270円	41,941,340円	△1,947,070円	△4.6%

② 財団の目的を達成するため、消耗品等の販売及び貸出等のサービスを行う事業

スポーツを気軽に楽しんでいただくことを目的として、総合公園体育館においてはスポーツ用品の貸出し、温水プールにおいては水泳用品の販売を行ったほか、文化センターにおいてドラマチック四街道プロジェクトナビゲーターキャラクター「よつぼくん」のグッズ販売を行いました。

事業名	場所	備考
スポーツ用品貸出し	総合公園体育館	ラケット、ボール、シューズ等
水泳用品販売	温水プール	取扱品目数 21点
よつぼくんグッズ販売	文化センター	缶バッジ、ピンバッジ、キーホルダー、エコバッグ、クリアファイル等

③ 施設内に設置した飲料その他の物品の自動販売機の管理業務の対価を自動販売機手数料として収入する事業

各施設に設置した自動販売機については、日常は施設内での水分補給など利用者に欠かせないサービスであり、大規模災害の発生などの非常時に備え、避難場所となったときの飲料無償提供やAED（体外式除細動器）、うがい機の設置等の市民の安全に効果的な機能を付帯契約によりセットしています。

事業名	場所	実施月	備考
自動販売機設置	管理施設	通年	設置台数 38台

④ 利用者・地域住民の利便を図るため、コピー、FAX等のサービスの提供を行う事業

内容	場所	実施月	備考
コピーサービス	文化センター	通年	
	市立公民館		
	ふれあいセンター		
	総合公園体育館		
印刷機サービス	市立公民館	通年	
	ふれあいセンター		
FAXサービス	文化センター	通年	
	総合公園体育館		

2. 会議開催状況

(評議員会)

区 分	開催年月日	議 題
第 1 回	令和元年 6月4日	報告事項 報告第1号 平成30年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業 報告について 決議事項 議案第1号 平成30年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 決算について 議案第2号 理事の選任について 議案第3号 監事の選任について
第 2 回	令和2年 2月27日	報告第1号 令和元年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支補正 予算について 報告第2号 令和2年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業計画 及び収支予算について
第 3 回 (書面)	令和2年 3月31日	議案第1号 評議員の選任について 議案第2号 理事の選任について

(理事会)

区 分	開催年月日	議 題
第 1 回	平成31年 4月1日	議案第1号 理事長の選出について
第 2 回	令和元年 5月20日	決議事項 議案第1号 平成30年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業 報告について 議案第2号 平成30年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 決算について 議案第3号 令和元年度第1回評議員会の開催について 報告事項 報告第1号 職務執行状況について

第 3 回 (書面)	令和元年 6月4日	議案第1号 理事長・専務理事の選任について 議案第2号 理事長の役員報酬額の決定について
第 4 回 (書面)	令和元年 10月1日	議案第1号 令和元年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支補正 予算(第1号)について
第 5 回 (書面)	令和元年 10月31日	報告第1号 収支相償に関する余剰金の発生と今後の対応について
第 6 回 (書面)	令和元年 12月27日	議案第1号 公益財団法人四街道市地域振興財団給与規程の一部を 改正する規程の制定について
第 7 回	令和2年 2月18日	決議事項 議案第1号 令和元年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支補正 予算(第2号)について 議案第2号 令和2年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業計画 について 議案第3号 令和2年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支予算 について 議案第4号 公益財団法人四街道市地域振興財団臨時職員規程の一部 を改正する規程の制定について 議案第5号 令和元年度第2回評議員会の開催について 報告事項 報告第1号 職務執行状況について

3. 職員状況

令和2年3月31日現在

区 分	当年度末職員数	前年度末職員数	増 減
事 務 局 長	1 人	1 人	±0人
マネージャー	3人(他、事務取扱1人)	3人(他、事務取扱1人)	±0人
チーフリーダー	6人(他、事務取扱1人)	6人(他、事務取扱1人)	±0人
チーフリーダー心得	2 人	2 人	±0人
チ ー フ	5 人	5 人	±0人
合 計	17 人	17 人	±0人

